

1 教育目標

人間性豊かな東港中学校生徒の育成

- 明るく、たくましい心身を育てる。
- 自ら進んで学習する態度を養う。
- 情操を豊かにし、礼儀正しい生活習慣を育てる。
- 協力して奉仕する態度を養う。

2 本年度学校教育の努力点とその推進計画

(1) 努力点

「自立した生徒の育成」

(2) 努力点設定の理由

最後の義務教育期間となる中学生において、将来、他への従属から離れて独り立ち、すなわち「自立した生徒」を育成することは中学校の義務である。

しかし、本校の生徒は、キャリア教育推進に向けてのアンケートより、「見通しをもって計画的に進める」ことや「将来への具体的な目標を立て、方法を考える」ことについて課題があることが分かった。

そこで、東港キャリアタイム（TCT）を通して、【自己理解】、【知識習得】、【計画・実行】の3つの学びをらせん的に繰り返し行うことで、キャリアプランニング能力を備えた「自立した生徒」を育てていく。

(3) 昨年度の成果と課題

学校関係者評価として、『じりつ』というテーマは、本校の生徒に必要な力である。今後も生徒の良い変容が現れるように、実践を続けてほしい」という意見があった。今後は、学びのコンパスの重視したい姿にある「夢中で探究する」について、キャリア教育と結びつけながら、研究をしていきたいと考えた。

(4) 本年度の取り組み

以下の3つの学びを行う。なお、3年研究として、1年目は(1)に焦点を当て、TCTにかかる指導過程の確立を目指す。

ア 自己理解を深める学び【自己理解】

- ※ 活動前に、何が必要で何を準備する必要があるかを考えさせたり、活動後に、この活動を通して自分にとって何が有意義であったかを考えさせたりする。

イ 基礎的な知識を習得する学び【知識習得】

- ※ 校外に出かけたり、講師を呼んだりして、たくさんの人とふれあう体験活動を重視する。

ウ 自ら目標をつくり、その達成に向けて実行していく学び【計画・実行】

- ※ (1)(2)を踏まえ、目標を立てさせ、達成に向けて自分にとって何が必要かを考え、実現のための具体的行動を考えさせる。

(5) 年間計画

- 各学年において、TCTの活動を位置づけ、年間計画を作成する。
- 10月に中間報告会、2月に最終報告会を設ける。